

メジアン工法(自着シート)の施工手順

準備物

- 〔材料〕 メジアン自着シート、プライマーPR1-5L/15L、アスコンボンド、シーリング材エルタッチ、メジアンモルタル/メジアンセメント(必要な場合)
- 〔工具〕 ゴム手袋(軍手不可)、ワイヤーブラシ、コーキングガン、ゴムボール、ポリペール缶、ハケ、ヘラ、はさみ、カッター、チョーク(雨滴用)、ゴムハンマー、プラ舟、左官コテ、巻尺、バケツ、雑巾など



<<注意!!>>

- ・目地に損傷がある場合、事前にモルタル補修すること。
- ・以前に他の補修方法で補修した跡がある場合、はつり作業をおこなうこと。

施工手順

①施工前の状態



- ・施工前の水路
- ・水路は事前に水止めをしておくこと。

④目地シーリング2



- ・アスコンボンドをヘラなどで薄く押し広げる。
- ・約24時間はアスコンボンドの乾燥時間を設ける。

②前処理



- ・シート貼り付け箇所をワイヤーブラシでコケや土埃の除去をし、雑巾で水拭きを行う。
- ※綺麗に清掃しないとシートとの接着力が低下する。
- ※清掃後は水路を完全に乾燥させる。

⑤マーキング



- ・目地を中心に15cm幅でマーキング(雨滴用チョークにて)する。
- ※プライマー上にマーキングは行わないこと。(チョーク粉により接着不良になる)。
- ※本工程はシート貼付け位置決め用のマーキングとなる。

③目地シーリング1



- ・アスコンボンドを目地部に充填する。

⑥プライマー塗布



- ・ハケを用いてマーキング幅+10mm程度の範囲でプライマーPR1を均一に塗布する。(目安70ml/m)
- ※アスコンボンド上にはプライマーを塗布しなくてよい。

⑦シートカット



・U字溝寸法を巻尺で測定し、必要なシート長さにシートをカッターでカットする。

⑩シート端部処理1



・シート端部にシーリング材エルタッチを塗布する。

⑧シート貼り1



・離型紙(茶色シート)を剥がし目地が中心になるようにマーキングに沿って(手順⑤)シートを貼り付ける。
※特にR面は浮きが生じ易いため注意して貼付すること。

⑪シート端部処理2



・シート端部に塗布したシーリング材エルタッチをならす。
・シート端部をシート側、U字溝側にそれぞれ1cm程度重ねてならすこと。

⑨シート貼り2



・ゴムハンマーでシート全面を叩き固定する。
※特にR面は浮きが生じ易いため入念に叩くこと。

⑫完成



・端部のシーリングが乾燥したら施工完了。
※約24時間はシーリング乾燥のため水路に水を流さないこと。

その他施工時の注意点

※作業手順で示す作業は、必ず水路が乾いている状態で実施してください。

※施工が完了してから、約24時間はシーリング材乾燥のため、U字溝に水を流さないでください

専用プライマーの塗布について

- ・当社のプライマーはシートとの接着力UPの為、専用のプライマーを使用しています。
- ・プライマーは接着材ではありません。施工面を安定化させ、シートと施工面の接着力をUPさせるのが目的です。よって大量に厚く塗ってもあまり効果がありません。
全体的に均一に塗ることが重要です。
- ・塗布後は、溶剤成分の揮発のため、養生が必要です。
目安時間は気候により異なりますが、夏期は20分程度、冬期は40分程度となります。

白崎コーポレーション

■本社 社/ 〒916-0076 福井県鯖江市石生谷町11-23
■問い合わせ先/ 業務窓口 TEL:0778-42-8353 FAX:0778-42-8515
担当 白崎 栄二郎 (携帯:080-2950-9894)